



—リーダーシップ・トレーニング・センター

# 光輝

第31号

発行日・  
2023年3月1日

発行者・  
日本赤十字社  
鹿児島県支部  
鹿児島県青少年赤十字  
高校協議会

事務局・  
日本赤十字社鹿児島県支部  
鹿児島市鴨池新町1番5号  
電話(代表)099-252-0600

## 青少年赤十字高校協議会 下半期会長あいさつ

鹿児島情報高等学校 二年

宮元 悟



今年度下半  
期の会長を務  
めさせていた  
だいて、とても貴重な経験をさせ  
ていただきました。

このJRCという活動を通して深く学ぶことができました。高校生活という時間の中で責任を持って活動することや社会貢献活動の素晴らしさを肌で実感することができました。コロナウイルスの影響で活動自体があまりできませんでしたが天文館での献血呼びかけなどの活動ができたので少しでも活動ができて良かったと思います。JRCの活動が盛んになり赤十字というものが深く知れ渡って

## 青少年赤十字

実践目標  
**健康・安全、奉仕、国際理解・親善**

態度目標  
**気づき、考え、実行する**

いけばいいなと感じました。これからも個人的ではありますが社会貢献活動を日々行っていきたいと思います！

## KJRC活動について

鹿児島玉龍高等学校 一年  
川路 仁香  
(令和四年度下半期副会長)



今年初めてのJRCでの活動は、中学生ではできなかった様々な経験ができ、私自身にとってもたくさんの刺激を得た一年でした。

コロナ禍で例年通りできなかったこともたくさんあったそうです。しかし、その中で試行錯誤を重ね、感染状況をみながら天文館で献血の呼びかけや山形屋での募金活動ができたことを嬉しく思います。

夏に宿泊を伴って行うはずだったリーダーシップ・トレーニング・センターは、秋に一日での短縮になりました。心肺蘇生法の訓練や実際に非常食を作ったり、午後には他校の方々とグループワークを通してお互いの考えを共有し合い、赤十字の実践目標や態度目標について考えることができました。

また、活動をしていく中で「JRC」の認知度の低さを実感しました。たくさんの方に知っていただくために、まずは学校内のできる小さなことから始め、私たちが積極的に社会に貢献していきたいと思えます。





# 青少年赤十字創設百周年 記念国際交流事業



一九二二年に滋賀県の琵琶湖の近くにある「守山(もりやま)小学校」で、毎週金曜日に、実践目標の「奉仕」として、学校の畑で野菜を育て、近所の人たちに配り、大変喜ばれる活動をしてきた「少年赤十字団」が日本での青少年赤十字活動のはじまりといわれ、今年度百周年を迎えました。

この青少年赤十字創設百周年を記念して、令和四年十月一日に第一部、令和四年十一月五日・六日に第二部として国際交流事業が行われ、本県の高校生も参加しました。

三十都府県支部の高校生、二十八か国の海外JRCの生徒たちと学校生活や文化についての情報交換を行ったり、気候変動についての取り組みや今後自分たちにどんなことができるかを考えたりしました。



## 国際交流事業に参加して

甲南高等学校

二年 外園 響希

私は今回の国際交流事業の気候変動(未来と世界を守る行動を共に)のプログラムを通して、今の世界の状況をより深く知ることができました。特に、気

## 国際交流事業に参加して

鹿児島情報高等学校

二年 猪俣 夢太

今回「国際交流事業」ということで私は世界中の赤十字活動に参加している学生と交流し、彼らが各々行っている活動や考えを共有し合いました。アフリカでは私たちが思っている以上に地球温暖化の影響を受けて、近くの川が氾濫するなどの問題が起きている話を聞き温暖化について改めて考えさせられました。日本に住んでいると得ることのできない世界の視点からの考えを得ることができ、自身をブラッシュアップできる貴重な体験をすることができました。

## 鹿児島玉龍高等学校

鹿児島玉龍高校JRC部は二年生二名、一年生五名の計七名で活動を行っています。月に一回の献血呼び掛けを中心に、その他募金活動への協力や、青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センターに積極的に参加しています。

新型コロナウイルス感染症の影響でなかなか思うように活動できない期間もありましたが、昨年度は少しずつ落ち着いてきたこともあり、リーダーシップ・トレーニング・センターに参加して災害時の対処や心肺蘇生法のレクチャーを受ける事ができました。また、NHK海外たすけあい募金への参加を通して、募金に協力しながら活動を行うことの楽しさや、やりがいを感じることができました。

今後も積極的にボランティアに参加し、活動を通して多くの人と交流していきたいと思っています。



## 鹿児島女子高等学校

私たち鹿児島女子高校JRC部は一年生五名、二年生三名で毎週水曜日に活動しています。部活の主な内容は献血の呼びかけなどのボランティアです。他にも、鴨池すすくすく学級では、子供たちと触れ合ったりサポートをしたりする活動もしています。また今年度は、空手の全国大会のボランティアに参加することができ、とても良い経験をする事ができました。

学校全体では、鹿児島駅や天文館などでの奉仕活動、赤い羽根募金やベルマーク集めなどの様々なボランティアに励んでいます。これからの活動として、これまで取り組んできたボランティアに加え、新たな活動にも参加していきたいと思っています。



## 甲南高等学校

甲南高校JRC部は、二年生五名で活動しています。主に、献血呼びかけ、キワニスドール作成、青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センターの参加をしています。

今年度も、キワニスドール作りを開催しました。慣れないミシンの制作でしたが、協力して作り上げて寄付を行いました。また、生徒会と協力して赤い羽根共同募金活動を行ったり、献血を呼びかけるポスターの掲示を行ったりもしています。

今年度の文化祭の展示部門では、青少年赤十字や献血、甲南高校JRC部の活動内容をまとめ、ポスターを作成・展示を行い、多くの生徒にボランティアについて知ってもらい、魅力を伝えることができました。これからも、ボランティア活動に精一杯取り組んでいきたいと思っています。



我が学校におけるボランティア活動